

うらさと

コミュニティスクール
浦里小学校だより

R1.9.13 NO. 4

文責 片桐芳之

2 学期始業式の校長講話より

「3つの日と3枚の写真」

3年生以上の人には、「夏休み中には、忘れてはならない3つの日」がある、ということを経験し、以前にもお話ししました。3つの日とは…

8月 6日	広島に原子爆弾が落とされた日	約14万人が亡くなった
8月 9日	長崎に原子爆弾が落とされた日	約7万4千人が亡くなった
8月15日	終戦の日	この戦争で約220万人が亡くなった

今日は3枚の写真を見てもらいます。

1枚目 「二宮尊徳の像」



二宮尊徳の像
にのみやそんとく ぞう



もともとは昭和11年(1936年)に国からおくられた銅像(どうぞう)だったが、昭和17年(1942年)に供出(きょうしゅつ)された

2枚目 「東昌寺のコンクリートの釣鐘」



戦時中に供出された鐘の代わりに
つるされたコンクリート



現在の東昌寺の鐘
とうしょうじ かね

3枚目 「戦争を伝える松の木」



馬背神社 東之宮 の松の木
ま せ じんじや ひがしのみや まつ

終戦近くにはこの松の木に傷をつけて
油を集めました

身近なところに戦争のあとは 残っています

戦争が終わって74年目を迎えました。ここにいる皆さんはもちろん、みんなのお父さんお母さんも、先生方も戦争を経験していません。75歳以上の方は戦争の時代を経験しているのです。

74年間戦争は起きていないのですが、これからもずっと戦争は絶対にあってはいけないんだ、ということをみんなで誓い合ひましょう。

8月24日（金）浦里小学校コミュニティ委員会がありました

各お助け隊長、自治会長、分館長、PTA正副会長、学校運営協議会、学校職員計32名の出席により第1回浦里小学校コミュニティ委員会を持ちました。それぞれの立場から浦里小学校に関する取り組みの状況を報告し合い、今後の予定について確認し合いました。各隊長の報告の中で「隊員の人数を増やしたい」（学校評価集計隊）「ぜひ若い方の参加を」（クラブ教え隊）等の要望も出されました。お助け隊の高齢化は深刻な課題であります。年齢層の若い方にもぜひお助け隊に入って頂き、「できるときに、できることを、できる時間で」という精神でやっていただけることが大事です。

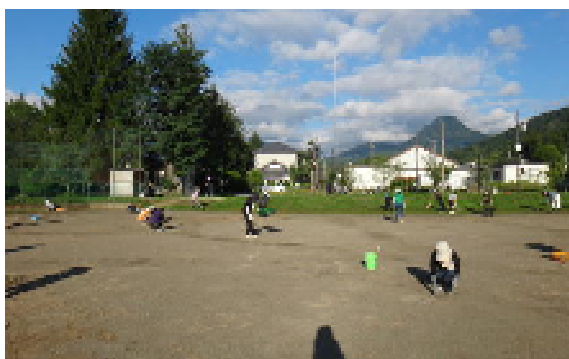
9月4日（火）「校舎を大切にする日」

平成24年に起こった本校舎等の焼失から7年が経ちました。今年も9月4日に児童会の進行のもと「校舎を大切にする日」を行いました。保護者、地域の皆様も多数参加して下さい、日頃は手の届かない箇所をきれいにしてくださいました。まさに子どもたちと地域の皆様と一体になって学校を大切にしようという取り組みができたこと、本当にうれしい限りです。



はじめの会では児童会長の大瀧美咲さんが「火事が起きた時、私は保育園児でした。私が行く校舎がなくなってしまって、とても悲しかったです」という話がありました。また、1年生一人一人が焼け残った校舎の木材で作ったコカリナを頂き、その後、コカリナによる「とんぴ」の演奏を全校で聴きました。その音色と調べの美しさに、焼けてしまった校舎への思いを新たにすることができました。これからも日々浦里小学校を大切にしていこうという思いを児童、職員全員で示していきます。

9月8日（日）「PTA作業 資源回収」



今年の第2回目のPTA作業と資源回収は、残暑厳しい中、行われました。保護者やご家族、そして地域の皆様のご参加を賜り、約1時間半、校庭周辺・郵便局裏の草刈り、繁茂していた花壇の雑草取り、校庭の整地等の作業に当たっていただきました。おかげさまですっかりきれいになり、気持ちのよい環境にさせていただきました。また、その後の資源回収ではビールびん、アルミ缶などがたくさん集められ、PTA役員さんによって業者

への搬入をしていただきました。今回から一升びんの回収ができなくなりましたが、地域の方にもご理解いただき、出されていることもなかったようです。ご協力ありがとうございました。

学校からお知らせ

- ①2学期からケイティ先生に代わり、ALT（英語指導助手）としてシンガポール出身のホン・シャオ・ティン先生が毎週火曜日に浦里小学校を訪問して英語の学習を支援しています。よろしくお願いいたします。
- ②救急救命に必要なAED（体外式心細動除去装置）の設置場所が体育館後方の体育器具室の横に変わりましたのでご承知おき下さい。



ホン・シャオ・ティン先生